

次期熊本市生物多様性地域戦略について

生物多様性地域戦略とは

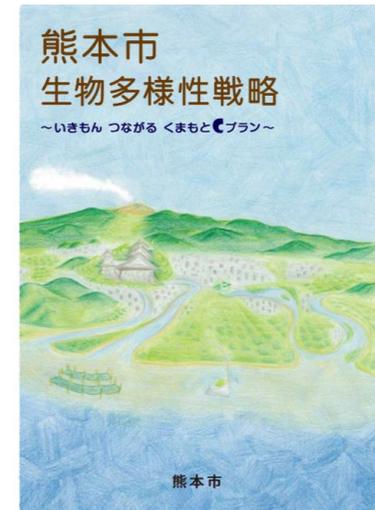
生物多様性基本法第13条第1項

都道府県及び市町村は、生物多様性国家戦略を基本として、単独で又は共同して、当該都道府県又は市町村の区域内における生物の多様性の保全及び持続可能な利用に関する基本的な計画を定めるように努めなければならない。



本市

現国家戦略(2012～2020)を基本として、第1次地域戦略(2016～2020)を定めた。



改定について

国家戦略

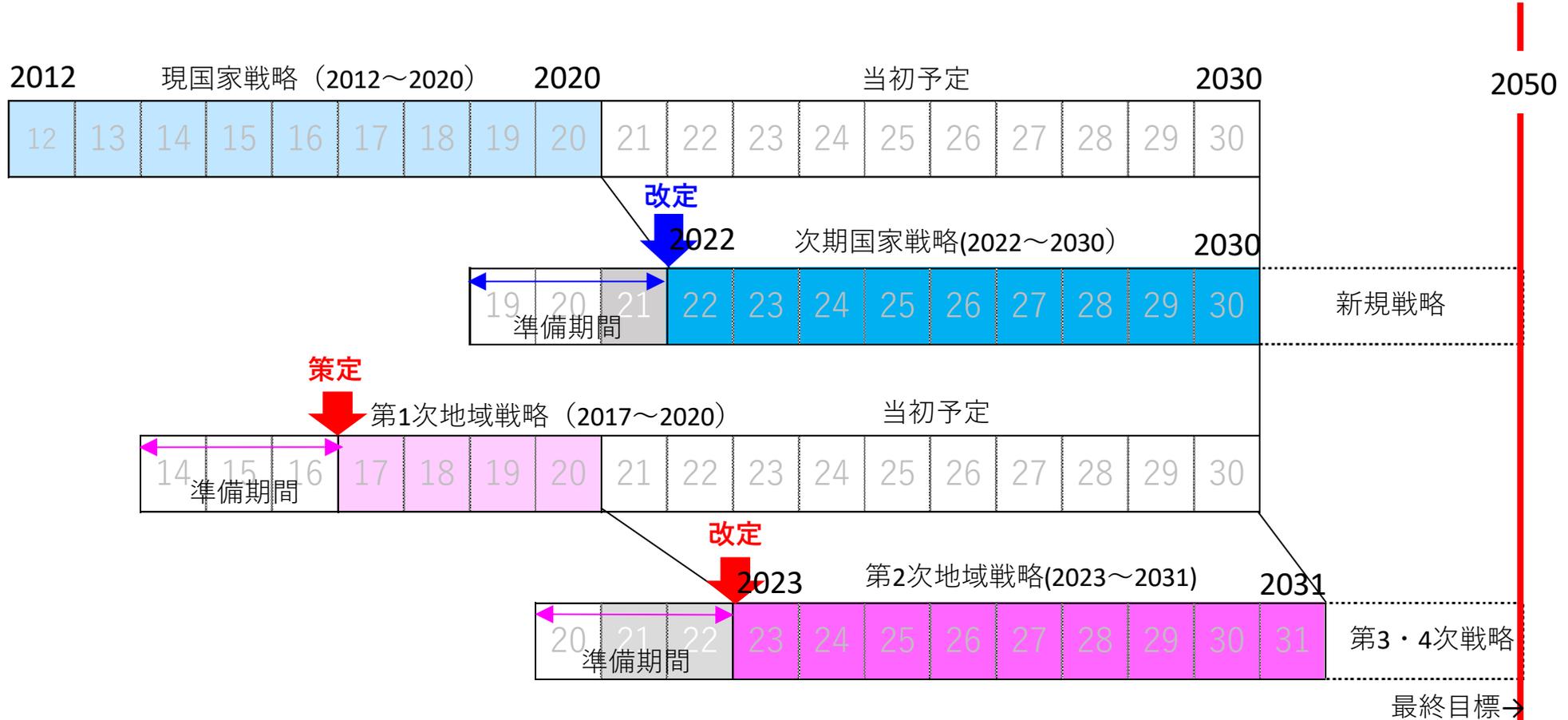
- 現国家戦略は、2020年度に計画期間が満了することから、改定作業が進められていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で遅れが生じ、現在のところ、2021年度末～2022年度中に改定、2022年度施行の見込みである。

地域戦略

- 本市は、2020年度に第1次地域戦略の計画期間が満了することから、第2次戦略の策定を予定していたが、次期国家戦略の改定スケジュールに合わせ、2022年度中の策定とし、2023年度からの施行を目指す。

熊本市生物多様性戦略改定スケジュール①

2022年度中に地域戦略を改定し、期間を2023～2031年度とする



2021～2022年度の2年間についても
現戦略を継続して実施するもの。

熊本市生物多様性戦略改定スケジュール②

	年度	月	検討の流れ	環境共生課	熊本市生物多様性 庁内推進会議	熊本市生物多様性 推進会議	専門家会合	改定委員会			
2020年度	令和2年度		①基礎調査 ・過去基礎調査の分析 ・現状の把握 ・課題の整理 ・国家戦略の把握		R1実績専門家意見報告		新計画で利用する 基礎情報確認 (個別ヒアなど)				
					R2実績報告	報告・意見聴取		報告・意見聴取			
2021年度	令和3年度	4月	②江津湖環境調査 ・過去基礎調査の分析 ・現状の把握 ・課題の整理 ・国家戦略の把握		R2評価報告						
		5月									
		6月									
		7月									
		8月									
		9月									
		10月									
		11月									
		12月									
		1月					R3実績報告 新計画に向けた説明 R4委託プロボ評価依頼				
		2月									
	3月	次期国家戦略の改定				報告・意見聴取	報告・意見聴取	改定委員会 設立			
2022年度	令和4年度	4月	現状・課題の検討 目標の設定 骨子案の作成			現状・課題の検討 目標の検討	改定に関する諮問	改定に関する諮問			
		5月		骨子案の作成							
		6月								現状・課題の検討 目標の検討	
		7月	施策・行動計画の検討 推進体制・管理体制の検討	施策・行動計画の検討 推進体制・管理体制の検討		施策・行動計画の検討 推進体制・管理体制の検討					
		8月									
		9月								施策・行動計画の検討 推進体制・管理体制の検討	
		10月	素案の作成	素案の作成		素案の検討				素案の検討	
		11月		改調会議							
		12月	議会報告	素案議会報告							
		1月	パブリックコメント	パブリックコメント 素案修正							
		2月			修正案の確認					修正案の確認	
		3月	議会報告	議決					報告・意見聴取	報告・意見聴取	